

平成19年度 事務事業評価表	担当	教育委員会 学校教育課	内線等	1602
----------------	----	-------------	-----	------

事務事業名	講師関連事業	事業コード	1. 一般事務事業(ソト事業)		
根拠法令等	地方公務員の育児休業等に関する法律、市町村立学校非常勤講師派遣要綱等	A 法令	D その他		

総合計画での位置付け

基本目標	4. 豊かな心と創造性を育むまちづくり	施策名	学校教育
------	---------------------	-----	------

事務事業の内容

対象(受益者)	市内の小中学校に対して
手 段	教職員定数の欠員補充や、産休・育休等の補充講師を任用することで
想定する成果	教育現場での正常な実施を確保する。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
講師任用者数 (延べ人数)	78人 (内訳) 期限付任用教員12人、初任研・進路・小学校専科関係講師46人、育休12人、産休2人、休職3人、体育軽減3人	86人 (内訳) 期限付任用教員8人、初任研・進路・小学校専科関係講師50人、育休12人、産休5人、休職8人、体育軽減3人、	100人

成果指標

成果指標名	講師任用者割合	講師充足割合
成果指標の説明	講師任用者数(延) / 教員数	講師任用者数(延) / 講師必要者数(延)

事業の進捗状況 ( 一般 会計 ) (単位：千円)

		平成18年度決算(実績)				平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)			
成果指標		19.60%				21.80%							
成果指標		100%				100%				100%			
事業費	事業費	0				0				0			
	人件費	3,114				3,124				3,138			
	(人数)	正規	0.4	非常勤		正規	0.4	非常勤		正規	0.4	非常勤	
	合計	3,114				3,124				3,138			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	3,114				3,124				3,138			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	講師が不足しているため、必要な講師の任用が大変難しく、講師の補充ができない場合も出ている。
経済効率性	2	2	2	2	講師の人件費は、すべて愛知県が支出している。
事務効率性	2	2	2	2	任用にあたっては、広域的に講師登録を活用し、講師を必要とする学校との連絡を密にする。
必要性	3	3	3	3	正常な教育の実現のため、欠くことはできない。
小計	9	9	9	9	
施策への貢献度	2	-	2	-	補充講師を確保することにより、教育現場のスムーズな運営を図ることができる。
合計	11	9	11	9	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
広域(東三河全体)的な人材バンク作りを視野に入れ、近隣市町村と連携する必要がある。また、まだ未登録となっている免許所有者の掘り起こしの方策を考えたい。
上記改善点の実施状況
相変わらず講師の不足状態が続いているが、三河圏内の教育委員会と連携を取りながら、各市が持っているデータの情報交換をしている。

今後さらに改善すべき点

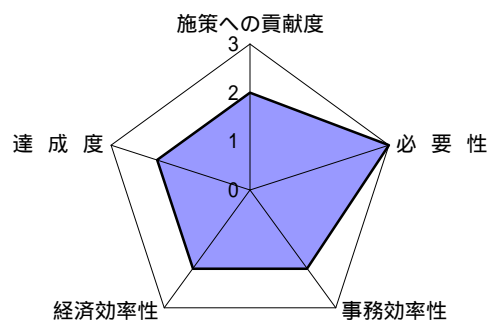
近隣の市教委との情報を共有する。

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

現状維持

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】